

株式会社ベネッセホールディングス
第66期定時株主総会 質疑応答要旨

2020年6月27日

於：岡山県岡山市北区南方三丁目7番17号

当社株主総会における株主の皆様からの主なご質問と、当社からの回答の要旨です。

1. 事業内容・戦略に関するご質問

Q. Udemy 社への出資の狙いについてお伺いしたい。

A. Udemy 社は、オンライン学習プラットフォーム上で、学びたい人と教えたい人をオンラインでつなぐサービスを提供する会社。当初は趣味系の講座がメインだったが、今では IT/デジタルの最先端スキルやノウハウを学べるということで、世界中で約 5,000 万人が利用する事業に成長。このプラットフォームを核に、日本の社会人向け教育サービスを拡大する狙いで、本年 3 月 Udemy 社に約 50 億円を出資した。

足元は、昨年 6 月の提供開始から 8 か月で約 100 社にお申込みいただくなど、企業向けの教育サービスが好調。新型コロナウイルスで在宅勤務等が増える中、社会人向けのネット教育ニーズも高まっている。会社の企業価値は拡大しており、かつ、今後事業の核にしていけると考えている。

Q. 今年度から始まる「大学入学共通テスト」に関連したベネッセの学校向け施策について、厳しい報道が相次いでおり心配している。「Benesse=よく生きる」の原点に戻った教育サービスの提供を期待している。

A. 報道などによりご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。

日本の教育制度を変えないといけないという、大学・入試改革の大きな狙いについては、当初より我々も共感するところであり、日本の教育、子どもたちのためになるのであれば、ベネッセとして長年積み上げてきた知見やノウハウをしっかりと貢献できるように提供していこう、というスタンスでいた。

そのようなスタンスの下、英語 4 技能外部検定試験、記述式の採点業務、e-Portfolio の 3 案件については、公募案件として入札などの適切なプロセスを経て認定や受託を受け、ぎりぎりまでしっかり準備をすすめていた。特に、11 月 1 日に文部科学大臣から延期という発表があった英語 4 技能外部検定試験、GTEC の対応については、実はその発表の前日直前まで必死に準備を進めていた。問題になっていた受験機会の公平性を担保すべく、地方の県ごとにしっかりお話をさせていただき、例えば離島にお住いのお子さんでも離島で受験いただけるようになど準備を進めていたところ。かなり手ごたえを感じながら、全国で公平な受験機会をご提供できる形に進めていた最中であり、見直しの発表がなされたことに対しては、非常に残念で遺憾である。

足元は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための一斉休校等により、学校や地域による差が広がっている。学校が再開し、学びをどう継続させていくか、地域や学校にお伺いしながら、われわれにできる対応を地道にやっていく。

2. その他のご質問

Q. ベネッセのセキュリティ対策についてお聞きしたい。

- A. 定期的に専門家の方々と当社のセキュリティの取り組みについてレビューし、ご意見をいただきながら強化をしている。また、当社のグループ会社であるベネッセインフォシエルは、日本のトップレベルのセキュリティ会社であるラック社と共同出資した会社であり、情報システムを運営している。このように、知見を持った専門家の方々と協業しながら、情報システム、セキュリティ対策を施している。セキュリティについては外部対策と内部対策の両面大事だが、技術が日々進化する中、継続的にセキュリティを強化することで対策し安全な状態を維持したいと考えている。

以上